303HW お願いとご注意

このたびは、「303HW」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ 303HW をご利用の前に、「クイックスタート(準備編)」、「クイックスタート(接続・地上デジタル放送視聴編)」、「お願いとご注意(本書)」および「取扱説明書」をご覧になり、正しくお取り扱いください。

●取扱説明書は、ワイモバイルのホームページ(http://ymobile.jp/lineup/303hw/torisetu/)からご確認ください。 303HWは、AXGP / LTE / 3G の通信方式に対応しております。 4G は、第3.5世代移動通信システム以上の技術に対しても 4G の呼称を認めるという国際電気通信連合(ITU)の声

明に基づきサービス名称として使用しています。

ご注意

本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。

- 本書の内容は将来、予告無しに変更することができいます。 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、 お問い合わせ先までご連絡ください。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

安全のために

こんな使いかたはやめましょう。

- 分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。
- 落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。 故障などの原因となります
- 本機を加熱調理機器(電子レンジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れたり、電磁調理器(IH 調理器)の上に置い たりしないでください。 故障などの原因となります。
- 高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用・放置しないでください。機器の変形・故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。
 本機を長時間で使用になる場合や充電中など、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

マナーを守ろう!

安全のために使用が禁止されています。

- 航空機内では本機の電源を切ってください。 航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で携帯電話等の電源を入れることは、法律で禁止されており、
- 病院、研究所など本機の使用が禁止されている場所では、使用しないでください。医療機器などに影響をおよぼす場合
- 電車やバスなどの優先席近くでは使用しないでください。ペースメーカなど生命にかかわる機器に影響をおよぼすこと があります。
- ゴルフ場など野外で雷鳴が聞こえたときは、落雷の恐れがありますので、使用しないでください。

安全上のご注意

- で使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していま 必ずお守りください。
- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損 害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理 解したうえで本文をお読みください。

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷^{※ 1}を負う危険が切迫して生じることが想定される」 ⚠ 危険 **!** 警告

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷** 1を負う可能性が想定される」内容です。

この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷*2 を負う可能性が想定される場合および物的損害*3 のみの発生 / 注意 が想定される」内容です。

重傷とは、失明、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期

- の通院を要するものをいう ※ 2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
- ※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。 内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

分解してはいけないことを示します。

D

(8)

禁止(してはいけないこと)を示します。

水がかかる場所で使用したり、水に濡らした りしてはいけないことを示します。



濡れた手で扱ってはいけないことを示しま



指示に基づく行為の強制(必ず実行していた だくこと)を示します。

303HW、USIM カード、電池パック (PBD10LPZ10)、 microUSB ケーブル (PGD10LPZ10) 充電用機器の取り扱いにつ いて(共通)

/ 危険

本機に使用する電池パック・AC アダプタ(オ プション品)・microUSB ケーブルは、当社が ブルは、当社が 指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの 漏液・発熱・破裂・発火や、AC アダプタ(オブション品)の発熱・発火・故障や、microUSB ケーブ ルの発熱・発火・故障などの原因となります。 分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理

をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発 火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

濡らさないでください。

水やベットの尿などの液体が入ったときに、濡れた 環止 まま放置したり、充電すると、発熱・感電・火災・ けが・故障などの原因となります。使用場所、取り 扱いにご注意ください。



高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、 直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で 充電・使用・放置しないでください。また、暖 かい場所や熱のこもりやすい場所(こたつや電 気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内な ど)においても同様の危険がありますので、充 電・放置・使用・携帯しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

本機に電池パック・ACアダブタ(オブション 品)・microUSBブラグを接続する際、うまく 接続ができないときは、無理に行わないでくだ さい。電池パックや端子の向きを確かめてから、 接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの 原因となります。また、外部接続端子を破損・焼損 させる原因となります。

本機と AC アダプタ(オプション品)を接続した状態で、踏みつけるなど外部から過大な力を 加えないようにしてください。 端子が破損した状態で充電すると故障や火災の原因 となります。充電するときは、使用場所、取り扱い

業を行ってください。

2. 本機の電源を切ってください。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など

今までと異なることに気づいたときは、次の作

コンセント・パソコンなどから AC アダプタ (オ ブション品)・microUSB ケーブルを持って電 源プラグ・microUSB プラグを抜いてください。

3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原

外部接続端子、外部テレビアンテナ差込口に液体(水道水、清涼飲料水、海水、ベットの尿など) や導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアビンなど)が触れないようにしてく

ださい。また内部に入れないようにしてください。

/ョートによる火災・やけど・故障などの原因とな

また、高温になっている可能性があるためやけ どに注意して、本機を取り外してください。

⚠ 警告

本機・電池パック・AC アダプタ (オプション品)・ microUSB ケーブルを加熱調理機器(電子レン ジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れた り、電磁調理器(IH 調理器)の上に置いたりし ないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・AC アダプタ(オプション品)・microUSB ケーブルの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。 プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉

塵の発生する場所(ガソリンスタンドなど)では、必ず事前に本機の電源をお切りください。 また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロバンガス、ガ ソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用 すると、爆発や火災などの原因となります。 落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えな

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電 故障などの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場

<u>(1)</u> 注意

落下して、けがや故障などの原因となります。 また、充電中の落下は端子の破損の原因となります。

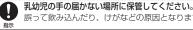
損による火災や感電などの原因となります。

所に置かないでください。

本機を AC アダプタ(オプション品)から取り外す際は、コードを引っ張らず、AC アダプタ(オプショ

ン品)のコネクタを持って取り外してください。

コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破



ります。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法 を教えてください。使用中においても、指示ど おりに使用しているかをご注意ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。 電話番号はお間違いのないようおかけください。

●ワイモバイル カスタマーセンター

● 総合窓口(通話料有料) ワイモバイルの携帯電話から 151

一般電話、他社携帯電話から 0570-039-151 受付時間:9:00~20:00 (年中無休)

● 各種お手続き (通話料無料) ワイモバイルの携帯電話から 116 -般電話、他社携帯電話から

0120-921-156 受付時間:自動音声応答にて24時間受付(年中無休)

● 海外から (通話料有料) +81-4-4382-0800

受付時間: 9:00 ~ 20:00 (日本時間/年中無休)

- ※ お問い合わせの際に、ワイモバイルの携帯電 話の電話番号と暗証番号(新規ご契約時にお 客様にてお決めいただいた 4 桁の番号)が必 要となります。
- ※一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。ご利用いただけない 場合は、「044-382-0810 (通話料有料)」

ホームページ http://ymobile.jp/

●発売元(保証責任、保証履行) ワイモバイル株式会社 株式会社ウィルコム沖縄

をご利用ください。

●製造元: HUAWEI TECHNOLOGIES CO.,LTD.

303HW の取り扱いについて

⚠ 警告

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器 の近くでは、本機の電源を切ってください。 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があ ります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐 れがあるため、航空機内では本機を使用しない でください。

機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に 従い適切にで使用ください。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電 源を切って屋内などの安全な場所に移動してく ださい。

落雷や感雷の原因となります。

本機をズボンなどのポケットに入れたまま、座 席や椅子に座らないでください。 無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなど が破損し、発熱・発火・けがの原因となります。

充電中は、本機を布や布団でおおったり、包ん だりしないでください。また、布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。

企 注意



車両電子機器に影響を与える場合は使用しない 本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車 両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れが

あります。 本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、 ただちに使用をやめて医師の診察を受けてくだ

本機では材料として金属などを使用しています。お 客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・ 疹などが生じることがあります(「使用材料」参照 充電しながら本機を長時間使用すると、 AC アダプタ(オプション品)の温度が高くな

ることがありますので、温度の高い部分に長時

間触れないでください。 低温やけどなどの原因となります。



キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカー ド・フロッピーディスクなどの磁気データが消えて しまうことがあります。

本機を長時間で使用になる場合、高温になる場 所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当 たる場所、炎天下の車内など)、また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所(こたつや電気毛布 の中、携帯カイロのそばのポケット内など)で は熱くなることがありますので、ご注意くださ

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけど

テレビアンテナを持って本機を持ち上げたり、 振り回したり、テレビアンテナを人に向けたり しないでください。

電池パック(PBD10LPZ10)の取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

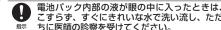
火の中に投下しないでください。 電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

原因となります。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつ けたり、強い衝撃を与えないでください。

変形した電池パックを使用すると、漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。ご使用の際 は、電池パックの状態をご確認ください

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)と一緒に電池パックを持ち運んだり保管 したりしないでください。 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの



企危険

こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただ ちに医師の診察を受けてください。 失明などの原因となります 濡れた電池パックを使用したり、充電したりし

ないでください。 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となり

コンセントや自動車のシガーライターソケット などに直接接続しないでください。

企 警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場 合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水 で洗い流してください。

皮膚に傷害を起こすなどの原因となります 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場 合は、充電を中止してください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの 電池バックの使用中・充電中・保管時に、異臭・ 発熱・変色・変形など、今までと異なることに 気づいたときは、やけどやけがに注意して電池

パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてく ださい。 異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障 火災の原因となります。

傷や変形などの異常が見られる場合は、使用し ないでください。 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となり

注意



不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒 に捨てないでください。

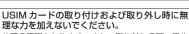
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、ワイモバイルの各店舗へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してくだ

電池パックを本機に取り付ける際に、サビ・異 臭・発熱、その他異常と思われたときは、電池 パックを本製品に取り付けずにお問い合わせ先

にご連絡ください。 は必ず周囲温度 O U ください。

USIM カードの取り扱いについて

⚠ 注意



ください。

となります。

故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。

USIM カードは指定以外のものを使用しないで 指定以外のカードを使用すると、データの消失・故

要な IC 部分への接触は避けてください 本機を使用中、USIMカード自体が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそ のままご使用ください。

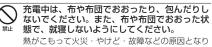
USIM カードの IC 部分への接触は、データの

消失や故障の原因となる可能性があります。不

障の原因となります。 充電用機器、microUSB ケーブル (PGD10LPZ10) の取り扱いについて

禁止

⚠ 警告



指定以外の電源・電圧で使用しないでください。 指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障な

指定以外の电源・电圧に採用すると、八叉に以下の どの原因となります。 ACアダプタ(オプション品):AC100V ~ 240V (家庭用交流 AC コンセント専用) また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」 は使用しないでください。火災・感電・故障の原因

使用しない場合は、AC アダプタ(オプション品) を持って電源プラグをコンセントから抜いてくだ

ブション品)のブラグに異物や液体が付着したり、 AC アダプタ(オプション品)のブラグを踏みつけたりすると、感電・火災・故障の原因となります。

電源プラグを挿したまま放置し、AC アダフ

-、水やペットの尿などの液体が入った場合 は、ただちに AC アダブタ(オブション品)・ microUSB ケーブルを持ってコンセント・パソ コンなどから電源ブラグ・microUSB ブラグを 抜いてください。 感電・火災・故障の原因となります

電源プラグ・microUSB ブラグにほこりがつ いたときは、AC アダブタ(オブション品)・ microUSB ケーブルを持って電源プラグ・ microUSB ブラグをコンセント・パソコンなど から抜き、乾いた布でふき取ってください。 火災の原因となります。



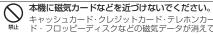
雷が鳴り出したら、AC アダプタ(オブション 品)・microUSB ケーブルには触れないでくだ

感電などの原因となります。

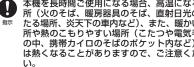
AC アダプタ(オプション品)はコンセントに 直接接続してください。

夕コ足配線は過熱し、火災の原因となります。

熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となり









付属の microUSB ケーブルは、本機専用の機 器です。他社製品にご使用にならないでくださ い。

万一、他社製品にご使用され、ショート、火災、故障が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

AC アダプタ(オプション品)・microUSB ケーブルをコンセント・パソコンなどに差 し込むときは、AC アダプタ(オプション 品)・microUSB ケーブルの電源プラグ・ microUSB プラグの端子に導電性異物(鉛筆の 芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないように注意して、確実に差し込 んでください。

感電やショートによる火災・やけど・故障などの原 因となります。

<u>(1)</u> 注意



お手入れの際は、コンセント・パソコンなどから 必ず AC アダプタ (オプション品)・microUSB ケーブルを持ってプラグを抜いてください。

感電などの原因となります。

AC アダプタ(オブション品)・microUSB ケーブルをコンセント・パソコンなどから抜くときは、AC アダブタ(オブション品)・microUSB ケーブルを持って電源ブラグ・microUSB ブラ グを抜いてください。

感電や火災などの原因となります。

AC アダプタ(オブション品)・microUSB ケーブルをコンセント・パソコンなどに接続してい るときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えない でください。

けがや故障の原因となります。

microUSB ケーブルは周囲温度 0 \mathbb{C} \sim 60 \mathbb{C} の 範囲で、AC アダブタ(オブション品)は周囲 温度 5 \mathbb{C} \sim 35 \mathbb{C} の範囲でご使用ください。

AC アダプタ(オプション品)・microUSB ケ ブルのケーブルを引っ張ったり、無理に曲げたり、 巻きつけたりしないでください。 また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしない

でください。 感雷・発熱・発火の原因となります。

電源プラグ・microUSB プラグが傷んだり、コ ンセント・パソコンなどの差し込みがゆるかっ たりするときは使用しないでください。

接続端子に手や指など身体の一部が触れないよ うにしてください。 やけど・感電・傷害・故障の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠ 警告

こで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」(電波 境協議会) に準拠、また「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」(総務省〔平 成25年1月〕)の内容を参考にしたものです。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から 15cm 以上離して携行および使 用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み 型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ベースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに 確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合 があります。

医療機関などでは、以下を守ってください。本 機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐 れがあります。

手術室・集中治療室(ICU)・冠状動脈疾患監視病室(CCU)には、本機を持ち込まないでください。 病棟内では、本機の電源を切ってください。 ロビーなど、本機の使用を許可された場所であっ

ても、近くに医用電気機器があるときは、本機の電源を切ってください。 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの

場所を定めている場合は、その医療機関の指示に

付近に植込み型心臓ベースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、本機の電源をお切りく ださい。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合 があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじ めご了承ください。

以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を 負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は 別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

誤った使いかたをしたとき

静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき

動作中に電源を切ったとき 故障したり、修理に出したとき

海外で無線 LAN をご利用される場合はその国の法律に基づいた設定変更が必要となります。設定については、取扱説明 書をご確認ください。

回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合がありますので、あらかじめご

了承ください。 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置

などに影響を与える場合があります。

なにに対している。 本機で利用する USIM カードは、一部機種(これまで当社より発売された機種を含む)ではご利用になれません。 充電中や長時間連続でご使用された場合、本機が熱くなることがあります。

長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。取り扱いにはご注意ください。 充電中 AC アダプタ(オブション品)が熱くなることがあります。

お取り扱いについて

雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。 本機は防水仕様ではありません。

本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でで使用にならないでください。 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると 色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、で使用にならないでください。

<u>タッチパネルについて</u>

ディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。 タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪・ボールベン・ピンなど)を押し付けたりしないでください。

以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。

また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

手袋をしたままでの操作

爪の先での操作

異物を操作面に乗せたままでの操作

保護シートやシールなどを貼っての操作 ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作

濡れた指または汗で湿った指での操作

ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが 誤動作する場合がありますのでご注意ください。

タッチ操作は指で行ってください。ボールベンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になる場合があります。

タッチパネルにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、けがの原因となる場合があります。

|無線 LAN について

周波数帯域について

周波数帯(2.4GHz帯)について

本機の無線 LAN は、2.4GHz 帯の 2400MHz から 2483.5MHz までの周波数を使用します。 無線 LAN 搭載機器が使用している周波数帯は、本機の個装箱に記載されています。

2.4DS/OF4

: 周波数 2400MHz 帯を使用する無線装置であることを示します。

DS/OF 4

24

: 変調方式が DSSS、OFDM であることを示します。 : 想定される与干渉距離が 40m 以下であることを示します。

きることを示しています。

: 2400MHz ~ 2483.5MHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避で

利用可能なチャンネルは国により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。 無線 LAN を海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限される場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認のうえ、ご利用ください。

周波数帯(5GHz帯)について

本機の無線 LAN は、5GHz の周波数帯を使用します。電波法により 5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止され ております。

本機が使用するチャンネルは以下の通りです

W52(5.2GHz帯/36、40、44、48ch) W53(5.3GHz帯/52、56、60、64ch) W56(5.6GHz帯/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

無線 LAN についてのお願い

● 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。 テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

● 本機の無線 LAN が使用する 2.4GHz 帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が連用されていないことを確認してください。

万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周 波数を変更するかご利用を中断していただいたうえで、混信回避のための処置(例えば、パーティションの設置など) を行うか、使用場所を変更してください。

● 無線 LAN は、LAN ケーブルの代わりに、電波を利用してパソコンなどの無線 LAN 端末と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物(壁など)を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に侵入されたりするなどのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。本機は、お買い上げ時の状態でセキュリティ機能が働くように設定されています。ただし、安全性を考慮して、お買い上げ時のセキュリティ機能の設定を変更してお使いになることをおすすめします。セキュリティ機能の設定を変更してお使いになることをおすすめします。セキュリティ機能の設 定方法については、取扱説明書およびお使いの無線 LAN 端末の取扱説明書を参照してください。

無線 LAN の仕様上、特殊な方法によってセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解いただいたう えでお使いください。

セキュリティ設定などについて、お客様で対処できない場合には、お問い合わせ先までご相談ください。

無線 LAN 機能をご利用の際に、上記のようなセキュリティに関して発生するいかなる問題についても、当社は保証いたしかねますのでご了承ください。

知的財産権について

SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

Pocket WiFi は、ワイモバイル株式会社の登録商標です

HUAWEI は、中国 HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD. の商標または登録商標です。 Microsoft[®]、Windows[®]、Internet Explorer、Windows Vista[®]は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。 Windows は Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。

iPhone の商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。Mac、Macintosh、Safari、iPhone、iPod、iPod touch、iPad は Apple inc. の登録商標です。TM and © 2011 Apple Inc. All rights reserved.

Apple ik Apple inc. の商標です。 PlayStation、PS3、PS4、PSP は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標または登録商標です。

また、PSVITA は同社の商標です。 Wii、Wii U、ニンテンドー 3DS L また、PSVITA は同社の商標です。
Wii、Wii U、ニンテンドー 3DS LL、ニンテンドー 3DS、ニンテンドー DSi LL およびニンテンドー DSi は、任天堂の商標または登録商標です。
Wi-Fi®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™ とその口ゴは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
Google、Android、Google Chrome は、Google Inc. の商標または登録商標です。

Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

Opera は Opera Software ASA の商標または登録商標です。Opera に関する詳細については、http://www.opera.com/ja/ をご覧ください。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

303HW の比吸収率 (SAR) について

この製品【303HW】は、電波防護の国際ガイドラインに適合しています。 この製品は、国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、この通信端末に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。この製品を次に記述する所定の使用法で使用した場合の SAR の最大値は 0.475 W/kg です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることも ありますが、いずれも許容値を満足しています。

この製品を人体の近くでご使用になる場合

この製品を人体の近くでご使用になる場合、身体から 1.5 センチ以上離してご使用ください。このことにより、この製品は電波防護の国際ガイドラインに適合します*。

暗成内域の国际パイトノイノに関ロしより。 世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって 多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていませ ん。』と表明しています。

携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合の SAR の測定法は、平成 22 年 3 月に制定された国際規格(IEC62209-2)及び国の技術基準 (平成 26 年 4 月 1 日施行)にもとづきます。 SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

-般社団法人電波産業会のホームページ http://www.arib-emf.org/index02.html

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この機種【303HW】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。

この機種【303HW】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。 携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。携帯機器における SAR の許容値は 2W/kg で、身体に装着した場合の SAR の最高値は 0.504 W/kg です。 SAR 測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。 世界保健機関は、携帯機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

世界保健機関(英文のみ)

http://www.who.int/emf

Specific Absorption Rate (SAR) Information for this Product

This product "303HW" meets international guidelines on radio wave protection.

This product is designed to abide by permitted levels for radio wave protection as recommended by international guidelines. These international guidelines are set forth by the World Health Organization in cooperation with the ICNIRP**, and the permitted levels provide a sufficient safety margin regardless of age and health of the user. International guidelines define the permitted levels of exposure for radio wave protection by an averaged Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for this communication terminal is 2.0 watts/kilogram (W/kg). The highest SAR value for this product is 0.475 W/kg when used in the following prescribed manner. While there may be differences between the SAR levels of individual products meet the permitted levels.

Use close to the body To use this product close to the body, maintain a separation of 1.5 cm from the body. This will ensure this product meets international guidelines on radio wave protection*.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades."

to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being

caused by mobile phone use. * The method of measuring SAR when a mobile phone is used at positions other than at the ear is based on an international standard (IEC62209-2) established in March 2010 and MIC technical regulation (enactment on April 1st, 2014).

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm - Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

http://www.arib-emf.org/index02.html (Japanese)

products, all products meet the permitted levels.

Electromagnetic Safety For body worn operation, this mobile phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.

The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0W/ Ine guidelines use a unit of measurement known as the specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.00W, kg and the highest SAR value for this device when tested on the body is 0.504 Wkgs. SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network. The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

* Please see Electromagnetic Safety for important notes regarding body worn operation.

- World Health Organization http://www.who.int/emf

使用材料

	使用箇所	使用材料・表面処理
製品本体	表面	ガラス
	側面	PC+9%GF樹脂+塗装
	電源ボタン	PC樹脂+塗装
	底面	PC樹脂+塗装
	USIMカードストッパー	ニッケル銅合金、金メッキ
	電池パック接続端子	合金·金メッキ、ステンレス・ニッケルメッキ
microUSBケーブル	外装	PVC
	USBプラグ	鉄、黄銅/ニッケル下地スズメッキ
	microUSBプラグ	ステンレススチール、リン青銅
配池パック	本体	PET
	端子	ニッケルメッキ+金メッキ
	外装ケース(上部/下部)	PC

保証とアフターサービス

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

保証について

お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間は、保証書をご覧ください。 修理を依頼される場合、ワイモバイルの各店舗またはお問い合わせ先へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の

状態をお聞かせください。 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

アフターサービスについて

につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめごう承ください。 故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合があります。なお、故障または修理の際に本機に登録されているデータや設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであ

本機を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合および外装ケース内のネジを覆っているシールをはがされた場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

発売元 ワイモバイル株式会社 株式会社ウィルコム沖縄 製造元 HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.

2014年8月 第2版

アフターサービスについてご不明な点は、ワイモバイルの各店舗またはお問い合わせ先までご連絡ください。